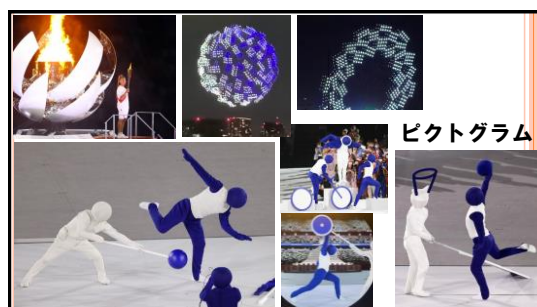
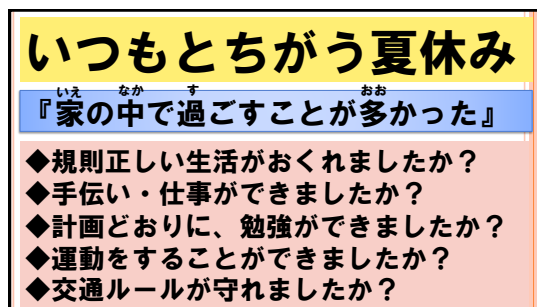
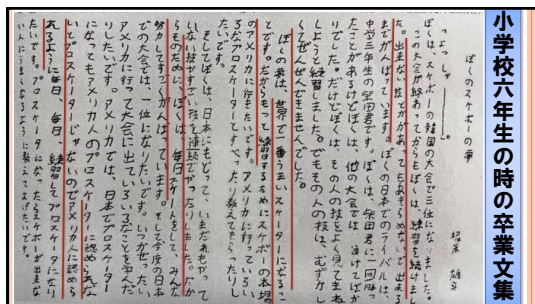




選手（せんしゅ）の言葉（ことば）などから

スケートボード ・ 金メダル
堀米雄斗（ほりこめ ゆうと）選手

小さい時から、失敗（しっぱい）したら、成功（せいこう）するまで練習（れんしゅう）した。

15歳（さい）でアメリカに行った。プロになって、今では、1億円もする家（いえ）を自分（じぶん）で建（た）てて、活躍（かつやく）している。小さい時からの夢（ゆめ）を実現（じつげん）した。

スケートボード ・ 金メダル
西矢 栞（にしや もみじ）選手13歳

どうして、そんなにがんばったの？
→できるようにになりたいから。

できることも、何回（なんかい）も何回も何回も、繰（く）り返（かえ）し練習（れんしゅう）している。

楽（たの）しく練習（れんしゅう）している。

笑顔（えがお）が一番（いちばん）。

ゴルフ ・ 銀メダル
稲見 萌音（いなみ もね）選手

小学校4年生からゴルフを始(はじ)めた

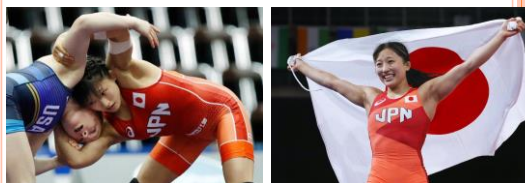
だれよりも練習(れんしゅう)した。

1日10時間のゴルフづけ。

夜(よる)10時にしまる練習場(じょう)で、「しめるぞ」と言っても、まだ、練習(れんしゅう)していた。

クラブをにぎらない日がない。毎日(まいにち)、練習(れんしゅう)。

レスリング ・金メダル 須崎 優衣(すさき ゆい) 選手



うでたてふせ、ふっきん、はいきんのトレーニングは、50回と言われれば51回やった。

1番(ばん)になりたいくて、選(えら)べるものがあるときは、いつも1番を選んだ。

女子バスケット ・銀メダル 町田 瑠唯(まちだ るい) 選手



身長 162cm
日本の中でも一番小さい。

アメリカやフランスの大きな選手相手に、シュートにつながるパスをたくさん出した。ベスト5に選ばれた。

「小さいから」と言ってもあきらめず、世界一(せかいいち)きびしい練習(れんしゅう)で「やればできる」と思った。

好きな言葉(ことば)→

「努力(どりょく)の上に、
花が咲(さ)く」

メダリストから学んだこと

◆子供(こども)の時から夢(ゆめ)をもち、その夢をみんなに話している。

◆人一倍(ひといちばい)努力(どりょく)を積(つ)み重(かさ)ねている。

◆大切(たいせつ)なことは、何度(なんど)でも、繰(く)り返(かえ)してできるようにしている。

◆最後(さいご)まで、あきらめない。

◆周(まわ)りの人に感謝(かんしゃ)している。

たくさんの感動(かんだう)をありがとう!

チーム力・笑顔(えがお)・感謝(かんしゃ)・努力(どりょく)はむくわれる・家族(かぞく)の支(ささ)え……

**夢(ゆめ)をもってほしい
仲間(なかま)と力を合わせてほしい
あきらめないでほしい
感謝(かんしゃ)の気持ちをもってほしい**

閉会式 7月23日～8月8日

ARIGATO

パラリンピック開始

8月24日～9月5日

車いすフェンシング

車いすデニス

車いすラグビー

陸上

アーチェリー

ブラインドサッカー

深谷市出身(しゅつしん)の選手(せんしゅ)

走り幅跳び(はしりはとび)	走り幅跳び(はしりはとび)	100m走
小久保 寛太 ヨコホカンタ 陸上 【身長体重】177cm 73kg 【出身校】埼玉県	高島 早生 タリクワ サキ 陸上 【出身校】いしづか	利岡 桃佳 ムライカ キミカ 陸上 【出身校】埼玉県
岡部西小、岡部中出身	上柴東小、上柴中出身	川本北小、川本中出身

日本選手を応援していきましょう!

全国小学生テニス選手権大会準優勝

～本校6年 柳 宏優さん～

読売新聞 埼玉版朝刊 8月22日

2学期は一番長い学期

いろいろな行事がある予定 約80日間

スポーツフェスティバル、持久走大会、写生会、
親善運動会、校外学習、社会科見学、...



3学期の中で、一番長い学期 (8月～12月)

なりたい自分(じぶん)に
近づける2学期に

そのために

自分が「こんなふうになりたい」
という願(ねが)いを持(も)つこ
とが大切(たいせつ)

オリンピック選手と同じ

はっきりとした目標をもちましょう!

そのために、数字を入れるようにする。

- ◆自分で方法を考える。
- ◆先生や友達、家族に相談する。

あきらめずに

挑戦し続けてほしい

すぐにできるようになるとは限りません。しかし、
なりたい自分に少しでも近づこうと**目標に向**
かって努力し続けることが大切です。

みんなの2学期の目標は、何ですか?

「毎日、算数の問題を5問する。」
「毎日、友達にやさしい言葉を3回かける。」
「毎日、マラソンコースを2周走る。」
「毎時間、授業の中で、1回は手を挙げる。」
「毎日、自主学習を2ページする。」
「毎朝、学校に来るときに、交通指導の方に、最高
のあいさつをする。」
「毎日、帰るときに、見守りの方に、『さようなら。
いつもありがとうございます。』と言う。」・・・

八・九月の暗唱課題

工藤直子さんの詩集「のはらうた」に登場する
「いのしし」ふんたくんの時です。
いんししは、目標が決まると、ものすごい勢い
でまっすぐそれに突き進む動物です。いのしし
ふんたくんの目標は、「まっすぐ走ること」で
す。ふんたくんは、ただまっすぐ走ることではな
く、「うんと」「とにかく」「すこく」「だん
ぜん」「とても」「じつじ」
「きっちり」というように具体的に書いていま
す。目標がはっきりして、とても力強さを感じ
ます。

「まっすぐいんしし」

いのししふんた(工藤直子)

ぼくのもくひようは
まっすぐ、はしること
それも、ただの
「まっすぐ」じゃない



うんとまっすぐ
とにかくまっすぐ
すこくまっすぐ
だんぜんまっすぐ
とてもまっすぐ
しっかりまっすぐ
じつじまっすぐ
きっちりまっすぐ
なのだ
では、よいいどん!

目標を達成するためのおまじないの言葉
→『**できると思う人ができる**』

なりたい自分に近づくために大切なことは、
強い気持ち。そこに**明るさ**と**元気**が加われば最高。

深谷小の一人一人が**はっきりした目標**をもって、『**なりたい自分に近づける2学期**』にしていきましょう。

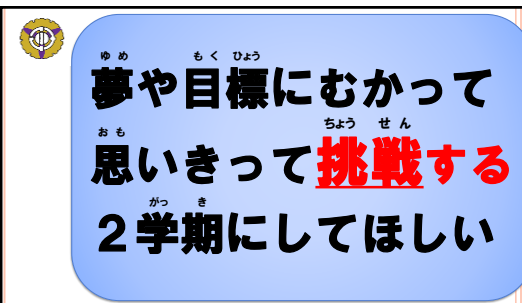
夢をもってチャレンジ

げん かい
自分の力に**限界**を決めない

×「いくらがんばっても」

×「どうせ、自分なんか」

がんばるぞ！・やってみせるぞ！



おねがい

(担任の先生から、子供たちにもう一度、説明していただきます。)

- ◆毎朝、家でしっかり熱をはかり、記録してもらう
 - ◆熱があるとき・体の調子が悪い時、家の人が熱があるとき・家の人の体の調子が悪いときは、家の人と相談して、学校を休む。
 - ◆学校に来るとき、学校から家に帰るとき、マスクを外す時は、ぜったいに話さない。
 - ◆マスクをしっかりとつける。(はすすのは、はげしい運動・給食を食べる・水を飲むときなどの時だけ)
 - ◆こまめに、手を洗い、消毒液をつける。
 - ◆教室の窓を開け、かんきをよくする。
 - ◆周りの人と、近づきすぎないようにする。
 - ◆学校で体の調子が良くない時は、すぐに先生に話をする。
- ※新型コロナウイルス感染症関係等で、友達が嫌な気持ちになることをぜったいに言わない。

